

自由課題:苦痛のスクリーニングシステムの充実  
(平成29年7月1日～12月末日)

施設名	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
26 松下記念病院	<p>・専門スタッフの相談件数60件 (2016年50件)</p>	<p>スクリーニングは紙運用からデジタル化と移行期であり、システムと相談機能の周知を図る 各分野の認定看護師が、スクリーニングで介入した件数・内容を把握して日誌に記載する 各月で介入した件数を報告する 対応困難な事例、相談内容への対応評価について、検討する</p>	<p>・専門スタッフへの相談298件 (化学療法を受けている相談件数212件 化学療法以外のがん患者の相談件数86件) ・スクリーニングをデジタル化し、そのシステムを院内スタッフに周知させたことで、医師事務からも認定看護師に相談が入るようになった。また、認定看護師だけでなく、薬剤師やMSWなどの介入もあり、相談件数が伸びた。 ・困難事例については、認定看護師間でカンファレンスを実施し介入を行った。</p>	<p>がん腫における相談内容を可視化し、支援を強化したい。</p>